

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域に馴染む暮らしがまだ不十分で職員の実践が伴っていない事があり、もっと地域に根づく支援をしていく必要がある。事業所独自の理念をつくる事で寄り一層地域に馴染み生活できる様に支援を続けていける体制を整えられる。	事業所独自の理念を職員全員で考え、利用者が地域に馴染み生活が続けていける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員会議を設け全員が理念について考える。</li> <li>日々の生活の中で利用者一人ひとりの馴染みの生活を考えながらケアをする。(利用者の中からもヒントを得る)</li> <li>1ヶ月後に会議を設け職員が標語を出し合う。</li> <li>事業所に合った理念を決定する。</li> <li>家族、地域、外部へ理念がわかるように掲げる。(壁面等)</li> </ul>	2ヶ月
2	1	同上	理念に添ったケアを職員が実践し、利用者が社会資源を活用をしたり、地域で交流する機会が増え ていく事ができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日の申し送り、記録の徹底をし情報交換をする。</li> <li>家族から馴染んでいた生活、利用者のできる事を探す。</li> <li>一人ひとりに会った計画を担当職員が立てる。</li> <li>社協などで行っているボランティア活動を利用してみる。</li> <li>職員が付き添い地区の行事への参加。</li> <li>職員会議で状況報告をして確認しあう。(次の計画の為に)</li> </ul>	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。